



平成 30 年 発御 (おさがり)

さくらふ川

第二五号 令和四年四月一日

善意の行いの中にこそ
神が宿り給う

A group of approximately ten people are gathered in a dense forest setting, working on a large, light-colored rectangular structure, possibly a storage unit or a piece of equipment. Several individuals are kneeling or crouching on the ground, while others stand nearby, some holding tools. The scene is surrounded by tall trees and foliage. In the background, there is a blue banner with white Japanese characters and a small red lantern.

氏子崇敬者の皆様、被害の方はいかがでしたでしょうか。

神社では、石灯籠倒壊（三基）石碑倒壊、各所基礎などのズレが主な被害として確認されました。

二十一日総代会と山家隆氏のご協力のもと修復作業が行われ、参道の安全が確保されました。ありがとうございました。

また、今回の被災に際し暖かいお言葉、御支援を多数賜りましたこと御礼申し上げます。

三月十六日午後十一時三十六分頃発生した福島県沖を震源とするマグニチュード七・四（暫定値）の地震では、角田市でMj震度六

三年一期の改選期を迎えた総代会が新体制となりましたのでご紹介致します。

四月
五一
清明
二十四節氣

又、退任された方には任意で総代OB会に入会いただき今後もご協力いただきます。長年の御奉仕誠にありがとうございました。

目黒雅光（二区）
門馬正典（二区）
坂本正義（二区）
小形一夫（四区）
佐藤俊弘（四区）

法人責任役員	齋藤秀明
全	佐藤雅邦
総代長	佐藤勝征
副総代長	佐藤秀明（一区）
会計	佐藤雅邦（二区）
施設整備部長	牛田武雄（三区）
環境整備部長	佐藤 啓（一区）
監事	高橋正信（一区）
監事	佐久間佑一（四区）
監事	戸村正男（三区）
監事	桑島 正（三区）

四月
五一
清明
二十四節氣

人々の温かさに救われた春でありました。三月十六日深夜に発生した福島県沖地震により、またしても甚大な被害をこうみました。被災した皆様に心よりお見舞い申し上げます。

当神社も社殿や灯籠に大きな被害がありましたが、「このまま春祭はできねえべ！」との掛け声で、二十一日には氏子と神社関係者のご奉仕で速やかに復旧して頂きました。彼岸の中日、各々被災している中でのご厚志に、只々感謝するばかりです。

神事への奉仕は、神への願い・祈り・感謝など、善意をかたちにあらわす行為です。そこにこそ神が宿る、そう思うのです。

今年の春祭りもコロナ禍で、車に載せての神輿渡御とせざるを得ません。それでも出来る中で最善を尽くします。そのことが善意に応えることになる、そして皆を元気づける神業となると信じます。

との掛け声で、二十一日には氏子と神社関係者のご奉仕で速やかに復旧して頂きました。彼岸の中日、各自被災している中でのご厚志に、日々感謝するばかりです。

神事への奉仕は、神への願い・祈り・感謝など、善意をかたちにあらわす行為です。そこにつきこそ神が宿る、そう思うのです。

今年の春祭りもコロナ禍で、車に載せての神輿渡御とせざるを得ません。それでも出来る中で最善を尽くします。そのことが善意に応えることになる、そして皆を元気づける神業となると信じます。

新総代・役員のご紹介

神社曆

福島県沖地震被害報告

春季例大祭に関して

(四月六日)

✿ 祭典 午前八時に斎行します

国家の隆昌、氏子・国民の安寧を祈ります。
加えて疫病退散と震災復興を祈ります。

✿ 神輿渡御は車で巡幸します

子ども神輿、はぐくみ学園神輿は中止します。
参集を避ける為、詳しい時間は周知しません。
御旅所祭への参集はご遠慮ください。

✿ 春祭神札は祭典後に総代が配布します

神社へは通常通りご参拝いただけます

富くじ、出店等はございません

新型コロナウイルス流行第六波により、
宮城県は感染者数高止まりの状況にあり
このような決断となりました。ご理解く
ださいますようよろしくお願ひします



トトキの花



タラの芽（大森山）

境内において「武者絵のぼり旗、こいのぼり」
が泳ぎます。

期間 四月二十九日（金）～十五日（日）
場所 神社境内



三月二十日
に開かれた神
輿世話人会議
では、「担
ない。だがな
るべく従来の
形で」と前向
き且つ近い将
来必ず再興さ
せるという熱
い想いが飛び
交った。

規模縮小から
今年で三年
目。今後は祭
りの担い手、
担ぎ手、文化
の継承の為何
が出来るの
か、ターニン
グポイントが
迫っている。



こいのぼりやのぼり旗

倉庫や蔵に眠つてゐる方
神社にお寄せください



端午の節句（五節句）

「出来るだけ早く復活したい」

境内において「武者絵のぼり旗、こいのぼり」
が泳ぎます。

ごく一般的で誰にも好まれるタラ（ウコ
ギ科）の芽は、てんぶらが最高で山菜の王
様といつても過言ではないだろう。若いも
のや日当たりの良い場所に生えるものは棘
が多いが、棘の極端に少ないものをメダラ
と呼ぶこともある。タラの木の種子は日が
当たらないと発芽率が低い。そのために木
が切られ日当たりが良くなると一斉に発芽
しタラの木が目立つようになる。

タラの芽と同時によく利用されるのは、
コシアブラ（ウコギ科）であろう。この辺
の林にもみられ大木となる。山菜以外に削
り花や民芸品の材料としても利用される。
福島原子力発電所事故以後、山菜の放射能
汚染も騒がれているが、コシアブラだけは

放射能値が依然として高い。放射能物質の
セシウム（アルカリ金属）を体内に取り込
むからかもしれない。

ウコギ科の山菜としては、他にヤマウコ
ギやウドがある。上杉鷹山公の「かてももの」
の一つとしてウコギがよく知られるが、米
沢城内の茶屋でウコギ飯が食べることが出
来る。ウドは茎だけでなく若葉も天ぷらな
どに利用できる。

ミツバウツギは白い花を咲かせるので
七ヶ宿などは「コメコメ」と呼び春の新ス
ドキ（シドケ）は和名をミモジガサ（キク科）
という。おひたしや汁の実は個性が強い。
毒草のトリカブトと誤食注意というがむし
ろニリンソウ（食可）に近似している。
ウルイはギボウシのこと、コゴミはクサソ
テツである。尚、ウルイは特にオオバギボ
ウシまちがえやすい。バイケイソウやワサ
ビはドクゼリと間違えやすく十分注意が必
要である。中毒を防ぐには怪しいものは食
べない事、山菜について知見を深める事が
大切と言える。